

発注者の皆さまへ

- ・建築工事の入札で何回も不調になるが、何が原因なのかな？
 - ・設計図書をもとに、工事費設計書(予算書)を作成したが、本当に妥当なの？
 - ・工事内訳明細書を公開するが、項目・数量に信頼性はあるの？
 - ・地域の施工会社に見積を取ったが、信頼性は大丈夫なの？
 - ・工事受注者から、工事内訳明細書の数量について不足していると指摘があった！
 - ・建築設計についてのノウハウがあるが、積算はちょっと苦手…どこに相談したら？
- 等々……

こんな悩み、困り事はありませんか？

(公社)日本建築積算協会では、建築積算関連の諸問題に対して公益法人の社会的使命として、公共性の高い建築物についての 相談及び第三者評価評定事業 を受け付けます。
まずは、お気軽にご相談下さい。



【評価評定事業 (例)】

1. 工事費設計書(予算書)の妥当性検証
2. 施工者見積書の項目・数量の妥当性検証
3. 施工者見積価格の妥当性検証
4. 公共工事積算基準等に沿った、共通費算定・内訳明細項目・数量のチェック及び支援